

記者曰く敵國大騷擾の報至りて其狀辭々
如し天は遂に己に勝ち兇寇の暴風先づ颶
内の民心離叛より破れんとす斯くて尙滿洲
の戰役を瘵たん事を夢むや抑も難い哉今や
帝踪跡を失し帝都空しく風雪の飛ぶに委ま
る其狀儼むに餘あるや

たるを以て近き同處分は擯退せらるゝ
るべしといふ

韓國の駐外公使 韓國政府に於て
運輸課の一として各國へ派遣せる公使

派遣せらるゝ調澤待從武官長、村木屋宮
官長の一行は、今夕六時新橋發汽車にて出
せし一行は、先づ蒲田車を總問じをれよ

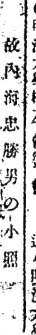
に於て之を建設す但奮略す

第四條 署す

第五條 義金は壹千五百萬圓を募集す

第六條 義金輸出者には本會理事長と
條に具申したる區別に依據義を贈與
す一人申したる義金一圓五拾錢以上

●慈善協社配事 昨年に至り無
上陸頗る多かりし爲め隨つて同社の
得たるものも頗る多く例年に三倍
計を示せり△目下は於ては孤兒等の



をの議論だと言へては、すなわち何れか是非は
研究すべき事です。我々衆人には一寸も
せせん日本内地に於ては、尋常科四年迄の
修教育年限を明治四十年より六年の義務

▲曰く、貨幣改革曰く準備縮少曰く、
問の雁鴨曰く司法制度改革曰く何其其
李通の口象限の測量百物千本庫蔵に

釜山天氣豫報 北又西ノ風吹ル

●●
藥 藥
品 品
類 類

洋酒
山本町
藥劑師
弓削靈藥館

コ
△
印

周
卷

式
大藏
文珠堂

丁一町幸由釜

●	●	●
大	朝	文
和	日	明

支藤齋

元人輸入烟官

大日本專賣
所指定韓國

きりん印刷製 韓國手販賣店

西洋料理廣告

各位益御清福之段奉欣然候降
弊店共四方諸彦之御愛顧を蒙

所近來物價も騰貴に及ひ料
 を是迄通り金も出來兼無余
 一品の價格一匁拾錢も相定
 就てハ爾來一匁念入風味精誤
 候間何卒舊より倍と御引立之程
 月奉額願候辨
 日 天
 濟洋料理店

西洋料理店
 小倉 店
 電話 百五拾
 三丁目 山崎一丁目
 信濃縣

コ
△
印

周
卷

式
大藏
文珠堂

丁一町幸由釜

●	●	●
大	朝	文
和	日	明

支藤齋

元人輸入烟官

大日本專賣
所指定韓國

きりん印刷製 韓國手販賣店

西洋料理廣告

各位益御清福之段奉欣然候降
弊店共四方諸彦之御愛顧を蒙

所近來物價も騰貴に及ひ料
 を是迄通り金も出來兼無余
 一品の價格一匁拾錢も相定
 就てハ爾來一匁念入風味精誤
 候間何卒舊より倍と御引立之程
 月奉額願候辨
 日 天
 濟洋料理店

西洋料理店
 小倉 店
 電話 百五拾
 三丁目 山崎一丁目
 信濃縣

コ
△
印

周
卷

式
大藏
文珠堂

丁一町幸由釜

●	●	●
大	朝	文
和	日	明

支藤齋

元人輸入烟官

大日本專賣
所指定韓國

きりん印刷製 韓國手販賣店

西洋料理廣告

各位益御清福之段奉欣然候降
弊店共四方諸彦之御愛顧を蒙

所近來物價も騰貴に及ひ料
 を是迄通り金も出來兼無余
 一品の價格一匁拾錢も相定
 就てハ爾來一匁念入風味精誤
 候間何卒舊より倍と御引立之程
 月奉額願候辨
 日 天
 濟洋料理店

西洋料理店
小倉 店
電話百五拾
三丁目山崎一丁目
信濃縣

コ
△
印

周
卷

式
大藏
文珠堂

丁一町幸由釜

大朝文
和日明

支藤齋

元

きりん印刷製 韓國販賣店
各位益御清福之段奉欣然候降
弊店共四方諸彦之御愛顧を蒙

所近來物價も騰貴に及ひ料
 を是迄通り金でも出來兼無余
 一品の價格一匁拾錢も相定め
 就てハ爾來一匁念入風味精誤
 候間何卒舊より倍と御引立之程
 月日奉懸願候 辨 天

大 澤洋料理店

新

西洋料理店
小倉 店
電話百五拾
三丁目山崎一丁目
信濃縣

西洋料理店
小倉 店
電話百五拾
三丁目山崎一丁目
信濃縣

西洋料理店
 小倉 廣
 電話 百五拾
 二丁目 山崎一丁目

一 地 地

-28-